

## R5年度住宅・建築物環境対策事業費補助金交付変更承認申請書 補助金交付変更承認申請書の作成要領及びチェックリスト

- 1 補助金交付変更承認申請書は事務代行者にて作成してください。
- 2 データー式を電子メールに添付してご提出ください。  
(マニュアルP10 書類の提出先・提出方法参照)  
 < データ提出の注意点 >
  - ・提出したデータの控えを保管してください。  
(質疑等がある場合、控えがあることを前提としてやり取りを行います。)
- 3 添付する図面や資料には、**事業の要件**(気候風土への対応、環境負荷低減対策等)やエネルギー消費削減量の算定根拠となる部分(数値、算定式、性能、型番など)にマーカーを入れるなど、わかりやすい表示としてください。
- 4 要求されていない書類は提出しないでください。

### ■提出書類一覧表

提出書類		記入例	様式/縮尺等	チェック欄
①	補助金交付変更承認申請書	例一変1	別記様式第4	<input type="checkbox"/>
②	交付申請額の算出方法及び内訳	例一変2	別紙1	<input type="checkbox"/>
③	本体工事の見積書 の写し	/	任意様式	<input type="checkbox"/>
④	掛かり増し費用の見積書 の写し	/	任意様式	<input type="checkbox"/>
⑤	建築士による省エネルギー性能の状況、住宅性能表示制度に係る状況、提案内容への適合確認書	例一変3	別添1	<input type="checkbox"/>
	「3. 計画の変更等 及び 提案内容への適合状況」	例一変4	/	/
	・ 提案内容に係る変更内容を確認できる資料	/	任意様式	<input type="checkbox"/>
	・ その他、気候風土適応関係図書 (変更の場合) ※提案内容変更部分を明記及びマーキングしてください。 上記を補足する資料を提出してください。	/	任意様式	<input type="checkbox"/>
	上記に伴う設計図書 (変更の場合)			
	1) 案内図 最寄駅及び目標となる建物を明示	/	任意縮尺	<input type="checkbox"/>
	2) 配置図 縮尺、方位、敷地の境界及び道路の位置	/	任意縮尺	<input type="checkbox"/>
	3) 仕上表	/	任意縮尺	<input type="checkbox"/>
	4) 各階平面図 縮尺、方位、寸法、求積、室名、レベル	/	1/50程度	<input type="checkbox"/>
	5) 立面図 縮尺、寸法 4面記載	/	1/100程度	<input type="checkbox"/>
	6) 断面図	/	任意縮尺	<input type="checkbox"/>
	7) 矩計図 断熱部、開口部の仕様等(種類・厚さ)を明示	/	1/20程度	<input type="checkbox"/>
⑥	交付申請手続きの提出書類⑦～⑪のうち、変更があるもの	/	/	/

一般社団法人  
会長

※交付決定額が採択金額かつ戸当たり1,000千円より少ない場合は、上限額まで交付変更申請ができます。

令和 5 年 5 月 1 日

例一変1

書類作成日を記載してください。

別添1-1を記載すると、自動で入力されます。

(申請者)  
建築主の氏名又は名称  
共生 太郎

### 令和5年度住宅・建築物環境対策事業費補助金交付変更承認申請書

交付決定通知書に記載された「交付決定日及び交付決定番号」を記載してください。

令和 5 年 4 月 20 日 付け KKJ04 発 第CK 000-01 号を  
もって交付決定の通知を受けた標記事業については、当該決定の額及びその内容  
を変更したいので、下記のとおり申請します。

別添1-1を記載すると、自動で入力  
されます。

記

別紙1「交付申請額の算出方法及び内訳」を  
記載すると自動で入力されます。  
単位は(千円)、消費税抜きです。

- |                       |                                      |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 1. 補助事業の名称<br>住宅の名称   | サステナブル建築物等先導事業 (気候風土適応適応型)<br>気候風土の家 |
| 2. 交付申請額              | 0 千円                                 |
| 前回の交付決定額              | 0 千円                                 |
| 変更増△減額                | 0 千円                                 |
| 3. 変更理由               | (別紙のとおり)                             |
| 4. 交付申請額の算出方法及び内訳     | (別紙1のとおり)                            |
| 5. 事業完了の期日 (事業完了予定期日) | 令和 6 年 2 月 1 日                       |

(添付資料) 1 支払い完了予定日を記載してください。  
2 ※実績報告提出期限内であること。

- 3
- 4. 建築士による省エネルギー性能の状況、住宅性能表示制度に係る状況、提案内容への適合確認書
- 5. 設計図書及び提案内容 (別添1) がわかる書類
- 6. 協議会が確認に必要と判断するもの

(別紙1)  
(任意様式)  
(別添1)  
  
(任意様式)  
(任意様式)

#### (記載上の注意)

- 1. 用紙の大きさは、日本工業規格で定めるA列4とし、縦位置とすること。
- 2. 「住宅の名称」には、採択通知書に記載してある「住宅の名称」を記載すること。

交付申請額の算出方法及び内訳

※交付申請額は(A)、(E) 前回の交付申請時の金額(別紙1)が自動で入力されます。(単位:千円)

補助対象項目	事業費 (D)	補助対象外事業費 (E) = (D) - (F)	補助対象事業費 (F)	補助率	交付申請額 (G) = (F) × 補助率
環境負荷の低減項目	( 35,000 ) 36,000	( 35,000 ) 36,000	( 0 ) 0	1/2	( 0 ) 0
(前回交付決定額)	35,000	35,000	0		0
(変動増減)	1,000	1,000	0		0

(E) の 変更承認申請時の(D)(E)(F)(G)については、下表を作成すると自動で入力されます。

事業名: **浄化槽補助金** 所轄名: **〇〇県**

- 注1 交付申請額は掛かり増し費用相当額の1/2以内の額とする。  
ただし、補助対象とならぬ部分の建設工事費全体の10%以内又は採択通知書に記載の補助額のうちの少ない額とする。  
注2 補助対象事業費には本申請以外の補助金を記載してください。  
注3 変更承認申請の場合 補助対象事業費には他の補助金を含めることはできません。

(税抜、単位:円)

(D) 事業費	※事業費の積算内訳が記載されている見積書等を添付すること	(D) 36,000,000
---------	------------------------------	----------------

掛かり増し費用相当額の内訳	環境負荷の低減項目		差額金額
	1	<b>土塗壁</b>	1,900,000
	2	<b>木製建具</b>	700,000
	3		
	4	環境負荷低減対策の項目や金額について、記載してください。	
	5		
掛かり増し費用相当額の合計金額			2,600,000
掛かり増し費用相当額による補助金額算定	掛かり増し費用相当額の1/2		(A) 1,300,000
	掛かり増し費用相当額の合計金額の内、補助対象事業費とする金額		(F) 0

注4 交付申請時より変更した場合、掛かり増し費用による補助対象事業費は見積書を添付すること

補助対象とならない項目の内訳	補助対象とならない項目		金額
	1	<b>外構工事</b>	2,120,000
	2	<b>屋外給排水</b>	1,350,000
	3	<b>地盤改良</b>	481,600
	4	<b>設計費、建築確認申請費、申請手続き費等</b>	2,500,000
	5		
小計			6,451,600
建設工事費による補助金額算定	補助対象となる部分の建設工事費の全体		29,548,400
	補助対象となる部分の建設工事費の1/10 別添1-1を記載すると、自動で入力されます。		(B) 2,954,840
(C) 補助額	※採択通知書に記載された補助額等を記載すること		(C) 1,000,000

(G) 交付申請額の算定	(A)、(B)又は(C)の少ない金額	(G) 1,000,000
--------------	--------------------	---------------

別添1-1を記載すると、自動で入力されます。

住宅の名称: 気候風土の家

建築士による省エネルギー性能の状況、住宅性能表示制度に係る状況、  
提案内容への適合確認書

当該申請に係る住宅の設計内容の省エネルギー性能の状況、住宅性能表示制度に係る状況、及び当該申請に係る住宅の設計内容とシステム（気候風土適応型）の提案申請書に記載されている提案とおりであることを証明する

建築士による書類作成日を記載してください。

別添1-1を記載すると、自動で入力されます。

令和 5 年 5 月 1 日

二級 建築士 ○○県知事 登録 第 12356 号

建築士の氏名 工務店 太郎

※建築士は本内容について責任を持つものとする。不正があった場合は、建築士法にもとづき処分を行う場合があることに留意すること。

## 1. 住宅の基本事項

別添1-1を記載すると、自動で入力されます。

住宅の名称	気候風土の家
建設地	○○○県○○○市大字○○1111番地1号
住宅部分の床面積・階数	一次エネルギーの床面積の合計 130.33 m <sup>2</sup> ・ 地上 2階 地下 0階
他の補助金申請	有 補助金名称 浄化槽補助金 国費外

(記載上の注意)

- 他の補助金申請の有無を記載してください。

## 2. 補助事業者等の概要

別添1-1を記載すると、自動で入力されます。

建築主(申請者)	氏名又は名称 共生 太郎 住所 東京都新宿区神楽坂2-××-××
申請代理人の連絡先(事務代行者)	会社名称 株式会社 □□住宅 担当者氏名 △△ ▽▽ 住所 ○○○県○○○市×××××××-×××× 電話番号 111-222-3333
申請する住宅の設計者	設計者資格 木造 建築士 ○○県知事登録 第 12356 号 設計者氏名 工務店 太郎 事務所登録 ○○県 知事登録 第 30456 号 建築士事務所名 二級 建築士事務所 株式会社 □□住宅 所在地 ○○○県○○○市×××××××-×××× 電話番号 111-222-3333

(記載上の注意)

- 住所、所在地は、都道府県から記入すること。
- 複数の設計者が関与している場合、代表となる設計者を記入すること。

